児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年2月1日

事業所名: ゆいまーるわんぴーす

		計画と唱ぶんと、事業別の建当にのける味超点	201	汉告	9	き点を確認し、今後の運営に活かしていきます。 事業所の現状評価				保	護者の方の評価	
区	分	チェック項目	Br.	분하는 당기 당기	いいえ	工夫した点、改善点	#U	2862 61/2	INA		保護者の方のご意見	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	6	1	0	1階の部屋、2階の部屋、ワークルームの3部屋を利用して、活動に 応じてスペースを活用している。室内のレイアウトを見直しをする 必要がある。	19	0	0	2		空間を活用し、お子様が活動しやすい環境作りを行って いきます。
	2	職員の適切な配置	6	1	0	利用者様の特性などを考慮して、部屋割りを考えている。	15	3	0	3		利用人数に応じた職員配置を行っていますが、今後も安 心してご利用してもらえるよう情報発信を行っていきます。
	3	本人にわかりやすい構造、パリアフリー化、情報伝達 等に配慮した環境など降がいの特性に応じた設備整 備	4	3	0	階段の手摺や事椅子の為の簡易スローブがある。スケジュールの視覚 化、写真などの活用を行っている。活動に合わせ障害特性を考え、スペー ス作りを心がけていく。	18	1	0	3		利用者様が活動しやすい部屋のレイアウトを考えたり、情報伝達の為に視覚化などに工夫します。
		清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	0	0	毎日の掃除や2週間に1度のマット洗い、おもちゃのアルコール消毒を行い、清潔には留意している。 空気清浄機を設置している。	20	0	0	2	落ち着いて過ごせるように工夫してくれている。	引き続き安心安全のため、清潔を維持できるよう、日々整理整領清掃を徹底していく。利用人数を考慮して、ゆったり過ごせる環境を整えていきます。
業	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	1	5	1	ミーティングで話し合いを行っているが、振り返りが出来ない時がある。 一部の職員で行っている事が多いので、みんなで参加できるように 工夫する。	/	/				目標設定と振り返りの時間をできるだけ確保し、職員 みんなで参画していきます。
務改	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0	4	3	外部評価は必要であるとは考えているが、まだ出来 ていない。	7	7	7	7		今後も業務改善が必要な部分は速やかに対応して いきます。
善	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7	0	0	外部講師を招いて研修の機会を設けたり、社内研修 も1年を通して行っている。	/	/	/			これからも研修の機会を増やし、職 員の資質向上につなげていきます。
適切	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上での児童発達支援計 画又は放課後等デイサービス計画の作成	5	2	0	アセスメントやモニタリング、担当者会等でニーズを 把握し、個別支援計画に反映している。	22	0	0	0		今まで以上にアセスメントを重視し、利用者様と保護 者様のニーズ、課題に沿っていけるよう心掛けてい きます。
な支援の提	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画 における子どもの支援に必要な項目の設定及び具 体的な支援内容の記載	6	1	0	できるだけわかりやすいように必要な支援の設定、 支援内容の記載を心がけている。	20	1	0	1		できるだけ利用者様の支援に必要な項目の設定なと はされていると思うが、より分かりやすくしていきま す。
提供		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサー ビス計画の作成	6	1	0	利用者様の状況は様々であるが、状況に応じて個別 活動と集団活動の組み合わせを考えて支援、計画作 成をしている。	\angle	/	\angle	/		利用者様の状況も日々変わっていくので、状況に対する評価を含めてみんなで定期的に話し合い、計画を作成します。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画 に沿った適切な支援の実施	4	3	0	支援計画に準じて、支援をできるように気を付けてい る。	21	0	0	1		利用者様に対しては、更に計画に沿った支援が出来 るよう、ミーティングで改善点を話し合い支援していき ます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	6	1	0	できるだけ皆に活動プログラムの立案には携わって もらい、色々意見を出してもらっている。	/	/				ご利用者様が楽しく活動できるよう今後もプログラムの工夫を行っていきます。
適切	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	5	2	0	適去のイベントや他施設のイベントを参考にさせてもらっている。 季節行事を取り入れたり、主体的に楽しめる内容になるように工夫 している。	19	1	0	2	多様なイベントで、年齢に合わせ た内容で楽しみがある。	その時々で利用者様の興味を引くものが様々なので、利用者様や保護者様に意見を聴取したり、日頃より楽しそうなイベント探しを行います。
な支援の	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	3	3	0	計画書を作成しているが、更に細かな支援計画をも とに支援を行う必要がある。	/	/	/	/		安全確保が必要なイベントや1日の流れが把握しにく いイベントなどは細かな計画を立てて支援していきま す。
提供(:	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や 役割分担についての確認の徹底	6	1	0	必ずミーティングを行い確認している。	/	/				これからもミーティングを支援開始前に行い、計画書 を基に支援内容、役割分担の確認を行います。
続き)	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援 の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	6	0	1	支援終了後、ミーティングでその日の支援について情報共 有している。情報共有が必要なことは、ミーティングノートに 記載している	/	/	/	/		支援終了後には、ミーティングでその日の支援内容 の確認・気づいた点などの情報を共有します。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	7	0	0	支援記録は、更に正確な記録になるように、精度をあげて いく必要がある。担当者会議やモニタリングの際に検証す ることがあるが、日頃より検証、改善の継続実施を行って いきたい。	/	/	/	/		支援の記録は、正確に伝わるように分かり易く記す 工夫をする。それを基に時間を作って検証して、支援 実施に努めます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画 又は放課後等デイサービス計画の見直し	6	1	0	定期的に適切に行われている。	/	/	/	/		利用者様のニーズに合ったサービス計画の見直しを児童 発達管理責任者を主とし、全職員で取り組んでいきます。
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参 画	7	0	0	利用者様に対して担当者を決めて、担当者会議に参画している。	/	/		/		児童発達管理責任者だけでなく、職員全員が 計画作成に携わっていける時間を確保していき ます。
関との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係 機関と連携した支援の実施	2	5	0	今のところ医療的ケアや重症心身障害のある利用者 様はいない。	/	/	/	/		今のところ医療的ケアや重症心身障害のある利用者 様はいませんが必要な時には連携していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	2	4	1	今のところ医療的ケアや重症心身障害のある利用者 様はいない。	/	/	/	/		今のところ医療的ケアや重症心身障害のある利用者 様はいませんが必要な時には連携していきます。
関係	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	2	2	3	利用者様が中高生対象の為、保育所等との連携がない。小学部との情報共有もできていない	/	/	/	/		利用者様が中高生対象の為、保育所等との連携、リ 学部との情報共有もできていませんが状況により共 有していきます。
機関との		他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な 情報提供	4	3	0	必要な場合は、障害福祉サービス事業所への 情報提供を行っている。	/	/	/	/		事業所移行時は情報提供を行っていきます。
3 連携(続		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の 促進	1	1	3	専門機関との連携はできていない。研修の受講 の促進は少しずつ進んでいる。	/	/	/	/		専門機関との連携をできるだけ 密に行い、専門機関での研修受講の機会を増 やしていきます。
売き)	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の 放課後児童クラブや児童館との交流など、降がいのない子どもと活動する機会の提供	1	3	3	特に行っていない。 必要であれば、随時行っていきたい。	9	4	1	8	本人は参加していないが、e スポーツを通しての機会があ る。	機会があれば交流や情報発信をしていきます。
		事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		4	2	今は地域住民の方々との交流などは、行っていない。お祭りの時お神輿が来てくれるが、休日の為参加できないので、少額ではあるがご寄付させて頂いている。						現在、地域住民の方との交流は 行っていませんが今後は交流を深めていきたい と思います。

区分		チェック項目	事業所の現状評価								護者の方の評価	評価を踏まえた
			味い	2662 84/2 21/4		工夫した点、改善点	世い	さい 会いな さい	INCE	\$\$\ \$\$\	保護者の方のご意見	改善内容-改善目標
味護者への単	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	6	1	0	見学時・契約時、担当者会議及びモニタリン時、 送迎時、連絡帳などで保護者様には説明させて 頂いている。	19	4	1	8		これからも端的に保護者様には 見学時・契約時、担当者会議及びモニタリング時、送 迎時、連絡帳などで説明させていきます。
説明責任・		児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画 を示しながらの支援内容の丁寧な説明	6	1	0	丁寧な説明ができるように心がけている。	18	4	0	0		なかなか保護者様にお目にかかる機会が少ないが、保護者様にお会いし、お時間を頂いて丁寧な説明を行います。
連携支埋		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に 対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	3	3	必要だと感じているができていない。ペアレントトレー ニングについては適切、対応できるように研修等で 更に対応力向上をはかっていく。	8	5	2	7		ペアレントトレーニングの支援実施ができるよう に、研修等を取り入れていきます。
		子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護 者との共通理解の徹底	5	2	O	送週時などお会いできるときには、保護者様に状況を聞かせても らったり、報告させてもらったりして、共通理解に努めている。また は、連絡帳で状況・課題の提供を頂くことがある。	17	3	0	2	今は改善されている気がするが 今までの連絡帳に書いて共有す べき内容を覚えていない人がい た。	保護者様とのコミュニケーションの場を大切にし 利用者様の理解を深め支援につなげていきま す。
保護者		保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適 切な対応と必要な助言の実施	2	5	0	相談を頂いた時には、職員みんなで状況確認等を行い、話 し合って助言・対応を実施させてもらっている。あまり相談 はないので、気軽に相談できる環境作りが必要。	12	8	1	1		保護者様から相談があった際は職員全員で話し合い適切 な対応を行います。また、保護者様と連絡を取り合い相談 しやすい環境作りを行っていきます。
への説明		父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による 保護者同士の連携支援	1	3	3	ー度保護者会を開催したことはあったが、コロナの為 実施していなかった。また必要ではないかと考えてい る。	4	5	5	7	希望していない。	保護者会については、いろいろご意見があるようなので、意見を伺いながら機会を見て開催していきます。
責任・連携	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備 や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の 迅速かつ適切な対応	7	0	0	利用者様・保護者様からの苦情には日頃より職員みんなで話し合い、迅速にかつ適切に対応し、最善を 尽している。	13	3	0	5	苦情はないです。	利用者様・保護者様からの苦情に迅速に対応していきます。
支援(続き		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7	0	O	利用者様の障がいや保護者様のお気持ち等を鑑みて、意志の疎通や情報伝達を行う上で、言葉の使い方などに配慮している。	17	2	0	1		今後も声掛けの仕方や視覚的支援等を行っていますが、今後も1 人ひとりに合った情報伝達に努めてまいります。また、保護者様に もどのような手段で伝えていっているのかもお知らせしていけるよう 努めていきます。
\smile		定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報についての子どもや保護者への発 信	6	1	O	イベント表 (1回 / 月) 行事予定を渡している。 SNS (IP.tiktok.Facebook.Instagram) で発信している。	19	1	0	1		SNSでの発信を行い、十分に情報提供するよう に努めていきます。
1	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	7	0	o	個人情報の取り扱いについては、職員みんなで 声掛けなどを行い、しっかりと対応するように心 がけている。	19	0	0	2		今後も個人情報の取り扱いを徹底していきます。
非常時等		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5	2	0	マニュアルの策定はされているが、職員や保護者様への周知徹底までは出来ていない。	18	2	0	1		今後は職員や保護者様への周知徹底に努めます。
の		非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その 他必要な訓練の実施	5	2	o	避難訓練は行っている。	17	2	0	2		イベント活動に加えたり、日々の活動の中で行ったりはしていますが、保護者様にきちんと周知が出来ていないかったので、連絡帳 や透過時の申し送り等でお伝えしていきます。
非常	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	6	1	0	施設内研修を行って、適切な対応ができるよう に努めている。	/					今後も外部研修・施設内研修に参加し、職員の 資質向上、虐待が起こらない施設を目指してい きます。
時等の対	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	3	4	o	今は対象の利用者様がいない。 いる場合には、組織的な決定、計画への記載は行う ようになっている。						対象の利用者様がいる場は組織的な決定に従い、 利用者様・保護者様には十分に説明・了解の上で、 計画への記載を行います。
応(続き		食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書 に基づく適切な対応	4	3	0	現在は対象の利用者様がいない。	/					現在は対象の利用者様がいない。 必要な場合は、保護者様から医師の指示書の提供 を頂き適切に対応していきます。
)		ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の 撤底	3	4	0	ミーティングで情報共有しヒヤリハットを作成してファ イルで保管している	/					ヒヤリハットを活用し、職員の質の向上・よりよ い施設を目指していきます。